

北岡

戦史資料調査表 南方軍復員本部復員課

隊名	固有部隊名	通稱	隊長名	位置
第三特設水路輸送隊	本林第一〇四三八部隊	陸軍少佐	隆野幸隆	中部ビルマ「モロ」南部ビルマ「カママン」
昭和二八・五・三一編成完結	九二〇「モニワ」ニ移駐			編成地 兵生身(隊名)
全地ニ於テ緬甸防衛並ニ次期作戦準備「ウ」号作戦並ニ次期態勢ニ移行ノ爲ノ作戦間 全地ニ警備業務 全兵站業務「ミンジャニ」カレワ間ノ輸送業務ニ任ズ				
昭和一九・二・一〇「カソ」ニ移駐				全 國
盤作戦ニ参加「ミンジャニ」間ノ輸送業務ニ任ズ				新 潟
第一中隊ヲ第三師團ニ 第三中隊ヲ第五十師團ニ 既屬 第三中隊 師團長ヨリ賞状ヲ附與セラル				矢 庫
昭和二〇・一・一五「キヤクバ」ニ移駐				福 島
全 二二五「タウ」ニ移駐				福 岡
全 二二六「キヤクバ」ニ移駐				其 他
進開始 本部第三中隊ハ「ミッタ」間輸送中敵侵入ト共ニ戦				
第一第三中隊ハ「エナシヤ」アロー「バカ」ニ於テ輸送業務ヲ面軍司令官ヨリ賞状ヲ附與				
全 六一終戦「カママン」ニ於テ輸送業務ヲ面軍司令官ヨリ賞状ヲ附與				

編制及 其 裝 備 特設部隊ニシテ 裝 備 特 別 ナルモノナシ  
 編 制 大 隊 編 制 本 部 及 ミ 中 隊  
 練 属 團 係  
 編 成 時 一 昭 二 八 三 一 緬 甸 方 面 軍 司 令 部

0405

備 指 揮 要 概	參 加 セ ル 主 要 ナ ル 作 戰 ( 戰 斗 ) ノ 概 要	緬 甸 防 衛 並 三 次 期 聯 作 戰 準 備	「ウ」 戦 作 戰 並 次 期 能 勢	盤 作 戰
<p>昭一八九二一終戦時 第五野戦輸送司令部</p> <p>指揮關係</p> <p>昭一八〇二一昭一九二二三三〇 第十五軍司令部</p> <p>昭一九三三一一昭二〇三三〇 第二野戦輸送司令部</p> <p>昭二〇三三一一昭二〇三三三 第十五軍司令部</p> <p>昭二〇四一一昭二〇四二八 第五十三師團司令部</p> <p>昭二〇四二九一終戦時 緬甸方面軍司令部</p>	<p>昭一八・八・一〇 コラガーンに出發</p> <p>全 九二〇 「モニワ」到着</p> <p>「モニワ」ニ於テ警備業務 兵站業務ニ任ス ルト共ニ「モニワ」ニ「カレワ」間輸送業務 任ズ コノ間輸送司令所ヲ「モニワ」ニ ニ推込ス 主ナル指揮下部隊左ノ如シ</p> <p>渡材十三 全十四 全十五中 架材二 全三 船舶工兵昇土艇一部 水勤三八中 特水勤三 内 架材二 中 八 線十五 軍司令官ヨリ感狀ヲ付與セリ</p>	<p>昭一八〇二</p>	<p>昭九・九・三</p> <p>昭一〇・二・六</p> <p>「カゾ」ニ於テ「カレワ」間ノ水路輸送 並ニ地方車ヨリ輸送 コノ間第一中隊八第三三 師團ニ第三中隊八第五土師團ニ配属(貴調附與 (後送))</p>	
<p>損死 殆</p> <p>給與 衛生</p>	<p>ナシ</p> <p>良好 良好</p>	<p>戦死一 戦死一 戦後送一 ナシ</p> <p>後方ハ 良好 モカレワ 運着多 ナリ</p>	<p>戦死五 病死三 戦死三</p> <p>稍良好 稍良好</p>	

0406

<p>「イラン」 昭三〇二七 會戰並ニ 「メーケル」 昭三〇四二</p>	<p>克 作 戰 昭二〇四三 昭二〇五三〇</p>	<p>堅 作 戰 昭二〇五三 昭二〇八四</p>
<p>「キヤクバドン」及「タウニタ」ニ於テ「キヤクバドン」間「病死」 燃料輸送（現地中半ヨリ）実施中二月二十六日敵機散火 部隊タリ輸送路ヲ中斷スルニ下部隊ニ中隊ハ「メーケル」 ラ北方地区第三中隊ハ「エンシヤン」ニ集結ス 入隊後遺 六</p>	<p>本部第三中隊ハ「ミタ」ト「エンガン」ト「アンバ」ト「マ」ニシテ 「カマン」道ヲ轉進 第一第三中隊ハ「エンシヤン」ト「ブロー」ト「マク」北方山 地ヲ轉進 生々不明 極マテ 不良 九 三</p>	<p>本部第三中隊ハ「カマン」ニ在リテ「カマン」輸送隊トナリ「カマン」 「バフ」間 民船及中軍ニヨリ糧秣並運送及患者後送ニ任ズ 指揮下部隊左ノ如シ 病死三 生々不明 極マテ 不良 野道三甲、患輸六小、全六小、全六八小、持陸動三中、七三兵站一部、不良 獨自六〇大、獨自四五大、渡初三中、全一五中（時）架材二三中、不明 一六 極マテ 貨物廠一部、七兵站病院一部、体々救急班 緬甸方面軍司令官ヨリ賞詞ヲ附與セラル 第一第三中隊ハ策集團ノ指揮下ニ入り「ブロー」ト「マク」ニシテ轉進 給養 極マテ 不良</p>

自終戰時  
至昭三〇九三  
「カマン」地ニ終戰處理司令部トナリ全北区内部隊（獨自六〇大、全四五大、渡材  
十三中、三三野道三中、患輸六小、全六八小、持陸動三中、七三兵站、一〇七六病院、各一部）  
ノ終戰處理ニ任ズ、ゴノ同第一第三中隊並及ス

自五、九三四  
至昭二二二八  
第三五師團長ノ指揮下ニ入り「エンシヤン」ト「マク」東方六料（ニ於テ駐留ス  
ノ向平野中尉以下二〇名ヲ作業ニ應役マシタリ

33

自昭二二二九  
「ムト」ニ移駐シ「テナセリム」地ニ司令官ノ指揮下ニ入ル  
コノ間自活ノ爲

昭二二六二  
諸作業ニ任ズ 四月上旬 平野中尉以下ニ名帰隊ス

昭二二六三  
「モイルメン」ニ於テ乗船

昭二二六四  
大竹送ニ上陸

昭二二六五  
復員

其部隊ノ経歴中ノ詳況ハ「昭二二六三」ニ於テ詳述セリ

一、特設部隊ニシテ緬甸兵補八〇名ヲ有シ水路輸送ハ現地徴傭民舟ヲ以テ  
実施セリ（兵補ノ大部分ハ逃亡シ終戦近ク帰郷セシタルハ十名内外ナリ）

二、水路輸送不可能ナル箇所ハ現地徴傭民舟ヲ以テ輸送シタルモ後半ニ至リ  
牛車ニヨリ輸送ヲ主トスルニ至リ

三、部隊ハ大隊編成ノ輸送実施部隊ナルモ「ウ」号作戦及「堅」作戦間ハ  
輸送司令部業務ヲ担任シ「ウ」号作戦間ハ「チンドライ」河ノ際作戦

間ハ「サライ」河ノ輸送（水陸）業務ヲ実施セリ  
尚ノ間兵站業務 警備業務（「ウ」号作戦ノミ）セ併セ担任セリ